

令和3年2月19日
観光庁

アフターコロナにおける観光マーケットの傾向と課題解決の視点をレポート 「令和2年度 夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業」成果報告会 開催決定

観光庁では、地域における夜間・早朝の旅行者の回遊性を高め、旅行消費額の増加や長期滞在に繋げることを目的に、事業実施者を募集・採択しプロジェクトを推進しています。今年度は、「夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業」(事業概要は【別紙1】ご参照)として31事業を採択し、事業展開を行ってきました。

今年度の事業は、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、各創出事業者と外部有識者である担当コーチとが一体となり、日本の各地域に根付く文化や自然が持つポテンシャルを最大限にすべく、感染拡大防止策を徹底した上で、様々な解決手法を実践してきました。

この過程で得た実践的知見は、「夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業」の枠組みを超え、将来の反転攻勢に向けての基盤構築、アフターコロナにおける新しい観光施策にとって極めて意味あるものであると考え、以下のとおり、オンラインにて成果報告会を開催します。

本報告会では、コロナ禍での観光マーケットの傾向を可視化し、それぞれの地域や事業の課題に対する解決手法と今後の推進について、各創出事業者や外部有識者・専門家である担当コーチをお迎えしご報告します。

なお、本事業で実施した事業コーチングは、来年度の観光庁事業においても実施予定です。コーチングの趣旨をご理解の上、積極的にご活用いただくべく、来年度に事業申請をされる方々、コーチング事業に関心ある事業者や地方公共団体等の方々はぜひご視聴ください。

開催概要

- 【名称】 アフターコロナにおける観光マーケットの傾向と課題解決の視点
観光庁「令和2年度 夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業」成果報告会
- 【日時】 令和3年3月4日(木) 14:00~17:00
- 【形式】 オンラインライブ配信 (一部事前収録あり)
- 【視聴URL】 <https://www.sendenkaigi.com/event/kankocho/> 視聴無料、言語:日本語
視聴には前日(3月3日)18:00までの事前お申込みが必要です。
申込期限までにURLにアクセスし、お申込みください。
- 【プログラム(予定)】
- | | |
|-------------|--|
| 14:00~14:05 | 開会挨拶 (観光庁 観光地域振興部長 村田 茂樹) |
| 14:05~15:35 | 創出事業者と外部有識者の担当コーチによるパネルディスカッション
(ファシリテーター: 一般社団法人ナイトタイムエコノミー推進協議会(JNEA) 理事 永谷 亜矢子氏)
創出事業者詳細は【別紙2-1・2-2】、外部有識者の担当コーチ詳細は【別紙3】ご参照 |
| -休憩- | |
| 15:45~16:05 | 本事業を通した報告(Re:Tourism Report) (JNEA 代表理事 齋藤 貴弘氏) |
| 16:05~16:45 | 振り返り、一般視聴者からの質疑応答
(JNEA 代表理事 齋藤 貴弘氏、理事 梅澤 高明氏、理事 永谷 亜矢子氏) |
| 16:45~16:55 | 来年度事業説明 |
| 16:55~17:00 | 閉会挨拶 |
| 17:00 | 終了予定 |

概要詳細は、<https://www.sendenkaigi.com/event/kankocho/> をご参照ください。(随時更新予定)

注: 報道機関の本報告会取材は、コロナ禍を踏まえ、「配信会場での傍聴」と「オンラインでの視聴(報道関係者専用URLあり)」の同時開催です。詳しくは、【別紙4】をご参照ください。

事業についての問合せ先

観光庁 観光地域振興部 観光資源課 新コンテンツ開発推進室 担当:加藤・山崎・今井
E-MAIL: hqt-newcontents@mlit.go.jp TEL:03-5253-8924(直通)
注:可能な限り、メールでのお問合せにご協力をお願いします。

報道関係者からの問合せ先

株式会社サニーサイドアップ 担当:山口 純平(070-3190-3652)、佐藤 烈(080-7352-9161)
FAX:03-5413-3050 E-MAIL: ita_pr@ssu.co.jp

一般の問合せ先

「令和2年度 夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業」事務局
E-MAIL: info@night-time.jp TEL:03-6264-2532
受付時間:10:00~18:00(土日祝日・年末年始を除く)

夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業

【事業概要】

- 一定のエリアで、夜間・早朝に、文化資源・自然資源を含めた地域の観光資源をフル活用。
- 実証事業の実施においては、事業の自走化及び他地域への横展開を図り、事業実施者に対し、外部有識者が事業運営体制・事業内容・PR手法等をコーチング(改善指導)。
- 地域における夜間・早朝の回遊性を高め、訪日外国人旅行消費額の増加や更なる長期滞在を実現。

取組内容

- 地域における非消費時間(夜間・早朝時間帯)の活用に向けた取組を総合的に推進。
 - 地域の夜間・早朝の活用戦略策定
 - 核となるコンテンツの造成
 - 早朝・夜間のコンテンツや飲食店等の多言語発信
- 「面的」に夜間・早朝の魅力向上を図るため、美術館・博物館や国立公園等における取組とも一体的に実施。
 - 文化資源(例:地域の美術館・博物館、文化財)の活用
 - 自然資源(例:国立公園、温泉)の活用
 - 飲食や体験型コンテンツ(例:地の物、秘境)の活用

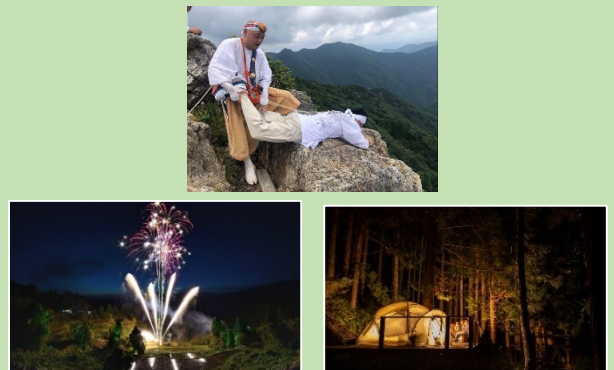


日中限られた時間にしか稼働していない地域の眠れる観光資源を、夜間・早朝も楽しめる環境へと整備し、新たな時間市場を創出。

文化資源の活用



自然資源の活用



創出事業者例（オンラインセミナーにて紹介する創出事業者）

●自然資源の観光資源化に成功した事例

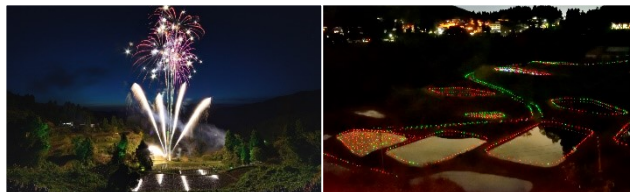
◇日本農業遺産山古志の棚田・棚池ライトアップと山花火～山古志のおもてなし（新潟県長岡市）

<http://yamakoshi.org/akari/>

事業者名： 一般社団法人長岡観光コンベンション協会

登壇者： 一般社団法人長岡観光コンベンション協会 業務課 事務局次長兼業務課長 大宮 茂樹

事業概要： 日本農業遺産に認定された山古志特有の棚田・棚池を生かした山花火、棚田ライトアップを組み合わせた観光コンテンツを開発し、山古志への若年層の誘客・宿泊増を狙い経済効果への波及を図る。



◇修験道を主にした洞川温泉街の早朝時間活用事業（奈良県吉野郡天川村）

<http://www.vill.tenkawa.nara.jp/ds/>

事業者名： 大峯山洞川温泉観光協会

登壇者： 天川村 地域政策課 堀川 秀博

事業概要： 世界遺産の大峯山を観光のメインとして活用。1300年の歴史ある山伏修行を行う聖地の山に登る・泊まるをセットにしたツアーを造成し、来年度以降の外国人富裕層の誘客を狙う。



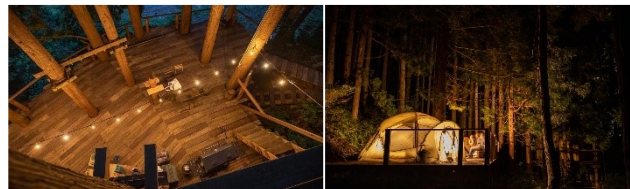
◇野沢温泉富裕層向け農LIFE&CAMPアグリツーリズム事業（長野県野沢温泉村）

<https://thecampus.jp/lfc/>

事業者名： 一般社団法人The CAMPus

登壇者： 一般社団法人The CAMPus 代表理事 井本 義久

事業概要： 冬以外の観光開発として、富裕層向けの新たな農体験や宿泊、アクティビティ体験の観光資源化を推進。潜在的観光資源を有効活用し、従来の農業体験とは異なるリッチなアグリツーリズムツアーを創出。野沢温泉村の観光ブランドの向上を図る。



創出事業者例（オンラインセミナーにて紹介する創出事業者）

●文化資源をユニークメニューとして活用した事例

◇日本妖怪博物館ナイトミュージアムと「もののけハロウィンin三次」(広島県三次市)

<https://mononoke-halloween.com/>

・事業者名： 一般社団法人みよし観光まちづくり機構

・登壇者： 一般社団法人みよし観光まちづくり機構 専務理事 永江 博之

・事業概要： 「妖怪の町 三次」としてのイメージを強化するため、ハロウィンを活用した「もののけハロウィンin三次」や近隣エリアでの「もののけ夜市」を地域全体が協力して開催。また、それに伴ったデジタルを使った仕掛けとプロモーションで全国認知を広げる。



◇「重要文化財・温泉地×地域の食体験」におけるナイトタイムエコノミー創出事業(熊本県山鹿市)

<https://www.findroadmap.com/>

・事業者名： 熊本県北サスティナブル・ツーリズム協議会

・登壇者： 一般社団法人 平山温泉観光協会 副会長 代表 吉川 哲也

・事業概要： 海外の富裕層を集客する上で、日本を代表する観光コンテンツの一つとなる重要文化財「八千代座」において、演舞鑑賞と共に貸切プレミアムディナーを提供。平山温泉における家族風呂の体験価値向上のため、お風呂の前後に、神社やパワースポットを参拝し、地元特産物を食べる「参る・入る・食う」をコンセプトとして「一泉一品」を展開。家族風呂と連携した飲食イベントエリアを開設し売上増を狙う。



◇鹿児島の特性を活かした本格焼酎イベント・コンテンツ創出事業(鹿児島県鹿児島市)

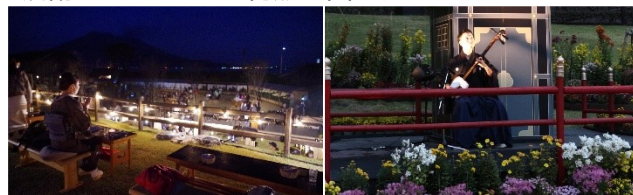
<http://ssng.online/>

・事業者名： 鹿児島県酒造組合青年会

・登壇者： 鹿児島県酒造組合青年会 会長 小牧 伊勢吉

鹿児島県酒造組合青年会 副会長 小正 芳嗣

・事業概要： 本格焼酎における国内市場が縮小傾向になる中、新たに、鹿児島有数の景勝地の「名勝 仙巖園」において、焼酎に伝統工芸と音楽を合わせたイベント「仙巖園焼酎ナイトガーデン」を開催。「鹿児島焼酎」のWebサイト・SNSを改善し、焼酎ムーブメントの再燃を図る。



◇ヌーヴォー・シルク・ジャポンinお庭の国宝栗林公園(香川県高松市)

<https://nouveau-cirque-japon.com/>

・事業者名： ヌーヴォー・シルク・ジャポン(NCJ)推進協議会

・登壇者： 株式会社JTB 高松支店 営業第二課 課長兼観光開発プロデューサー 高島 達朗

・事業概要： 栗林公園の秋のライトアップイベントに合わせ、ナイトコンテンツを新たに造成。ライトアップイベントへの訪日外国人来園者の割合を引き上げるとともに新しい収益源を創出。また、来園者の園外の周遊につなげる消費喚起施策を同時展開し、周辺エリアのナイトタイムエコノミーの活性化を図る。



一般社団法人ナイトタイムエコノミー推進協議会(JNEA) (オンラインセミナー登壇)

当事業全体の推進サポート、創出事業に対するコーチング(改善指導)、外部有識者のコーチ派遣等を担当。政府や地方公共団体のナイトタイムエコノミー政策立案をサポートし、様々な地域で民間実装していくためのプラットフォーム。

幅広いネットワークを活かしながら、官民、中央・地方、民間業種を横断する多様なエコシステムを構築し、次のような活動を積極的に推進。

URL: <https://j-nea.org/>

- 事業者・行政・観光地域づくり法人(DMO)・専門家のネットワーク構築
- 関連する民間・行政の取組を支援
- 関連するルールメイキングの活動を推進
- 海外主要都市とのネットワークの強化、先進都市の知見の収集と共有



代表理事
齋藤 貴弘 氏

Field-R法律事務所パートナー弁護士。風営法ダンス営業規制改正を「ダンス文化推進議員連盟」とともに実現。法改正後は、「ナイトタイムエコノミー議員連盟」アドバイザリーボード座長、観光庁「夜間の観光資源活性化に関する協議会」有識者等としてナイトタイムエコノミー政策を牽引。



理事
梅澤 高明 氏

A.T. カーニー 日本法人会長、CIC Japan 会長。東京の将来ビジョン・プロジェクト「NEXTOKYO」を主催、数多くの都市再開発プロジェクトを支援。「クールジャパン機構」社外取締役。観光庁「夜間の観光資源活性化に関する協議会」委員。著書に「NEXTOKYO」(共著、日経BP社)。



理事
永谷 亜矢子 氏

株式会社an 代表取締役、立教大学経営学部客員教授。東京ガールズコレクションや御堂筋ランウェイ等の大型イベントから、メディアプロデュース、マーケティング、PRコンサルタント等、幅広い分野でプロデュース業務を行う。東アジア、東南アジア等の海外マーケットでのプロデュース経験も豊富。

創出事業派遣コーチ (オンラインセミナー登壇)

JNEAの下、各分野における外部有識者コーチとして、創出事業推進に関するサポート・コーチングを担当。



株式会社WATOWA
小松 隆宏 氏

コーチング担当対象事業:
日本農業遺産山古志の棚田・
棚池ライトアップと山花火
～山古志のおもてなし～



株式会社博報堂ケトル
日野 昌暢 氏

コーチング担当対象事業:
修験道を主にした洞川
温泉街の早朝時間活用
事業



株式会社スノーピーク
後藤 健市 氏

コーチング担当対象事業:
野沢温泉富裕層向け
農LIFE&CAMPアグリ
ツーリズム事業



株式会社BAKERU
草薨 洋平 氏

コーチング担当対象事業:
日本妖怪博物館ナイトミュー
ジウムと「ものけハロウィン
in三次」



バリューマネジメント株式会社
丸岡 直樹 氏

コーチング担当対象事業:
「重要文化財・温泉地×地域の食体験」に
おけるナイトタイムエコノミー創出事業



株式会社EPOCH
遠藤 友章 氏

コーチング担当対象事業:
鹿児島の特徴を活かした
本格焼酎イベント・コンテ
ンツ創出事業



元株式会社ロボットレストラン
田中 寛典 氏

コーチング担当対象事業:
ヌーヴォー・シルク・ジャポン
inお庭の国宝栗林公園

アフターコロナにおける観光マーケットの傾向と課題解決の視点をレポート
「令和2年度 夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業」成果報告会

【 取材・傍聴申込書 】

返信先: FAX 03-5413-3050
E-mail jta_pr@ssu.co.jp

- 開催日時: 令和3年3月4日(木) 14:00~17:00 (報道受付開始 13:30~)
- 配信会場: 宣伝会議 セミナールーム(東京都港区南青山3丁目11番13号 新青山東急ビル8階)
- オンラインでの視聴方法: 本申込書によりお申込みください。一般視聴URLではなく、前日までにお知らせする「報道関係者専用の配信URL」からご視聴ください。

お手数ですが以下ご記入の上、FAXまたはメールにて**3月2日(火)16:00迄**にご返信ください。

- ◆ 配信会場は、一般へは公開しておりません。ご注意ください。
- ◆ 配信会場での傍聴の場合、新型コロナウイルスの状況を踏まえ、受付にて検温、消毒、マスクの着用を含む咳エチケット等の感染症予防対策にご協力をお願いします。また、応募状況によっては人数制限をかける可能性があり、ご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。
- ◆ 観光庁及び外部有識者から、次の者が配信会場から当日登壇します。
 ○観光庁 観光地域振興部 観光資源課 新コンテンツ開発推進室長 中谷 純之
 ○一般社団法人ナイトタイムエコノミー推進協議会 代表理事 齋藤 貴弘氏、理事 梅澤 高明氏、理事 永谷 亜矢子氏
- ◆ 本報告会関係者・出演者等への個別取材をご希望の場合は、「3. その他」の「備考」にご記入の上、「報道関係者からの問合せ先」にご連絡ください。
- ◆ 予告無く当日のスケジュール・内容を変更させていただく可能性がございます。ご了承ください。
- ◆ 当日の様子に関するオフィシャル素材(写真・動画)をご希望の方はお申し付けください。
- ◆ 当日の配信の不具合やご不明な点等がありましたら、以下の「報道関係者からの問合せ先」にご連絡ください。

1. 取材希望者のご勤務先/部署名・お名前(ふりがな)

ご勤務先/部署名	
お名前(ふりがな)	

2. 連絡先ご住所・お電話番号・FAX番号・メールアドレス

連絡先ご住所	
お電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

3. その他

撮影希望	ムービー <input type="checkbox"/> 有り (台) スチール <input type="checkbox"/> 有り(台) <input type="checkbox"/> 無し
配信会場での傍聴希望	<input type="checkbox"/> 有り (参加人数: 名) <input type="checkbox"/> 無し
オンライン視聴希望	<input type="checkbox"/> 有り (参加人数: 名) <input type="checkbox"/> 無し
備考	個別取材のご希望や本報告会への途中参加/退出等ご希望の方は詳細をご記載ください。